

令和4年度

# 施政方針

## 「共育のまち池田」へ

人・まち・未来を、市民の皆さまと共に育む「共育のまち池田」を創るため、「人を育てる」「まちを育てる」「未来を育てる」の三つの理念を施策の柱として、市民感覚に寄り添うよう努めながら、日々市政運営に取り組みました。ウィズコロナ、そしてポストコロナにおける新しい日常に向けたより良い社会を創るという決意のもと、市政運営を担ってまいります。

# 令和4年度の主要施策

## ① にぎわいと 活力あふれるまち

### 〔駅周辺を中心とした市街地の整備〕

池田駅周辺について、多様なステークホルダーとの共創により、「歩きたくなるまちなか」の実現に向け、多くの関係者と連携しながら未来ビジョンを検討し、官民連携による持続的なまちづくりをめざします。

### 〔細河地域の活性化〕

市街化調整区域としてのポテンシャルを生かし、植木産業、農業、自然を生かした地域振興を展開していくため、官民連携による事業者コンソーシアムの組成を行います。並行して活性化のための地域拠点づくりや、農福連携事業などによる農業の新たなビジネスモデルについて、実証実験などを重ね、スキームの構築を検討します。

また、小水力発電などの再生可能エネルギーの導入も視野に入れた、脱炭素をめざすまちづくりもあわせて検討します。

### 〔住宅の充実〕

多様な人びとがいいきと暮らし、

誰もが住みたいと感じる居住魅力あふれる都市の実現をめざすため、「池田市住宅マスタープラン」を改定します。

### 〔商業の活性化と工業の振興〕

池田商工会議所をはじめとする市内工業の発展と経営の安定化を図る団体に対して、活動助成金を交付し、工業の発展および安定化を図ります。

また、池田の歴史的背景や地域資源を活用した「池田ブランド認定品」について、積極的な発信を行うことで、本市の特色を生かした商品の開発促進に取り組みます。

### 〔観光の振興〕

新型コロナウイルス感染症の影響で、従来の大量の観光客を呼び込む観光スタイルだけではなく、コロナ禍に即したワーケーションなどの新たな旅のスタイルの環境整備を進めます。また、コロナ禍で相次ぐイベントなどの中止で寂しい思いをされている皆さまが笑顔になり、にぎわいが生まれるよう、万全の感染症防止策を施した上で、猪名川花火大会や池田市民カーニバルなどの催しについても、関係者と連携しながら、その実施の可否や方法などを検討します。



▲猪名川花火大会の打ち上げ花火

また、今年、世界最高齢の飼育されたウオンバットとしてギネス世界記録<sup>TM</sup>に認定された「ワイン」をはじめとするウオンバットを、市民のみならず世界に広くアピールし、五月山動物園のリニューアルに向けた基本計画を策定し、さらなるにぎわいづくりを進めます。

## ② みんなが健康で いいきと暮らせるまち

### 〔福祉社会の推進〕

地域共生社会の実現に向けて、本市と市社会福祉協議会が連携し、「第4期池田市地域福祉計画・第5次池田市地域福祉活動推進計画」の策定に取り組みます。

### 〔高齢者福祉・介護の充実〕

「第8期池田市高齢者福祉計画・介

護保険事業計画」に基づき、介護保険事業の適正な運営に努めるとともに、団塊の世代の全てが75歳以上となる2025年を計画期間に含む「第9期池田市高齢者福祉計画・介護保険事業計画」の策定に向け、事前調査を実施します。

### 〔障がい者福祉等の充実〕

発達障がい者・障がい児などへの支援について、本市独自の発達支援システムである、いけだつながりシート「Road's」利用者の拡大と、関係機関における活用の促進を図り、継続した支援体制の構築に努めるとともに、療育環境や家族支援の充実に努めます。

また、やまばと学園で、親子療育教室を実施し、児童発達支援の拡充を行います。さらに、ペアレントプログラムや在籍児童のきょうだいの見守り保育に取り組み、保護者支援、家族支援など、通所支援サービスの向上に努めます。

### 〔少子化への対応と子育て支援〕

地域における子育て支援の推進について、「ツナガリエ石橋」へ移転する地域子育て支援拠点「わたぼうし」を中心に、機能の充実を図り、子どもの健やかな育ちの支援を強化します。

留守家庭児童会は、増加する入会希望児童の受け皿確保に向け、教育委員会との連携のもと、学校施設を活用した整備を推進します。

### 〔生活自立支援の充実〕

ひとり親家庭への支援について、弁護士や専門員による相談や、公正証書などの作成費用の補助を行うことにより、養育費や面会交流の機会を確保する取り組みを進めます。

### 〔保健衛生の充実〕

新型コロナウイルス感染症拡大防止策をより一層強化します。ワクチンについては、引き続き、接種を希望する市民が速やかに接種できるように、情報の周知に努めるとともに、安心して接種が受けられるよう環境の整備を行います。



▲新型コロナワクチン接種会場

母子保健については、出産後の母親の身体的な回復や心理面での支援をはじめ、授乳指導などを病院や助産院での宿泊や通所によって行うことによ

り、母親の心身の安定や育児不安の解消を図ります。あわせて、妊婦の歯科疾患による早産や低体重児などのリスクを回避するため、成人歯科検診の自己負担額を無償にし、受診しやすい環境を整えます。

各種がん検診については、個別受診勧奨によって、検診の受診率の向上を図り、がんの早期発見・早期治療など、疾病の予防に努めます。

また、国が子宮頸がん予防ワクチンの積極的な接種勧奨を再開することから、接種勧奨の差し控え期間中に、情報不足で定期接種の機会が得られなかった方にも、情報の周知に努めます。

### 〔みんなで支える医療保険〕

「高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施」において、介護予防の通いの場などで健康教育・健康相談を引き続き実施するとともに、高齢者の健康への機運や関心を高めるために、運動指導や栄養・食事に関する講座を実施するなど、健康寿命の延伸とさらなる医療費適正化に努めます。

### 〔男女共同参画社会の実現〕

「ツナガリエ石橋」のオープンをきっかけに多様な市民が交流できる拠点として、ダイバーシティセンターを設置し、男女共同参画事業と外国人市民との多文化共生事業を実施することで、誰もが暮らしやすい地域社会づくりをめざします。

## 3 人、環境にやさしい安全・安心なまち

### 〔災害に強いまちづくり〕

阪急池田駅から石橋阪大前駅までの高架橋柱の耐震補強工事などの費用を助成し、都市構造の耐震化につなげます。加えて、まちの防災力・減災力の向上のため、引き続き、地震などの自然災害により倒壊の危険がある老朽家屋の除却費用を助成します。

### 〔安心して快適に移動できるまちづくり〕

「池田市バリアフリーマスタープラン」に基づき重点整備地区の設定やハード・ソフト両面の整備方針の検討などを当事者の意見を聴きながら進めます。加えて、「池田市ながらスマホの防止に関する条例」の認知度向上および「ながらスマホ」の危険性に関する啓発活動などを行い、「ながらスマホ」防止に取り組めます。

そして、「池田市地域公共交通計画」に基づき、「池田市地域公共交通会議」で意見を聴きながら、既存交通の利用促進およびデマンド交通の導入など、具体的な施策を検討し、市内各地域にふさわしい公共交通体系の再構築の推進に努めます。

### 〔環境にやさしいまちづくり〕

平成30年度に策定し、令和4年度を

中間目標年度と定めている「第5次池田市地球温暖化防止実行計画（事務事業編）」の改定を行い、より実効性の高い計画とすることにより、地球温暖化対策を推進します。

### 〔良好な自然環境を生かしたまちづくり〕

市街地からの五月山の眺望や、細河地域の田園風景をはじめとする本市の良質な景観形成・維持を図るため、景観行政団体への移行をめざし、景観計画の策定に向けた検討を進めます。

また、「池田市グリーンインフラ推進計画」に基づいた五月山緑楓台などの整備事業や、五月山動物園などの施設再編事業を推進することにより、緑化推進に加え、新たなにぎわい創出を図ります。



▲多くの人でにぎわうBOTAFES

## 4 みんなでつくる 分権で躍進するまち

### 〔地域分権制度の推進〕

各地域の特性や抱える課題を踏まえながら検証、整理し、より地域の実情に即したまちづくりを進めていけるよう、引き続き、地域住民の皆さまと協力して「地域ビジョン」の策定に取り組みます。あわせて地域政策推進監を配置し、地域団体相互の連携を図り、さまざまな課題解決に向け、地域住民の皆さまとしっかりと心を合わせて、暮らしやすく、個性豊かで活力に満ちた地域社会の実現に取り組みます。

### 〔コミュニティの活性化〕

6月に共同利用施設池田会館、栄本



▲市民活動交流センター(新町)

町のコミュニティセンターおよび公益活動促進センターなどの機能を集約した市民活動・地域交流の拠点となる「市民活動交流センター」が新たに開館するため、指定管理者とともに、適切かつ効果的・効率的な管理・運営を行います。

### 〔公益活動の促進〕

公益活動支援および市民協働推進の対象を、公益活動団体に限らず、地域組織や事業者などを含めた幅広い主体に拡充し、市民の多様な公益活動を促進するとともに、公益活動促進制度の周知を図ります。

## 5 豊かな心を育む 教育と文化のまち

### 〔学校教育の充実〕

学校におけるICT環境の充実を図り、効果的に活用した教育活動を推進します。特に、GIGAスクール構想のもとで整備した1人1台タブレット端末の活用を一層促進し、より質の高い学びの実現をめざして取り組みを進めます。

また、教職員研修の充実を図るため、教育センターに研修用の高速無線LAN環境を構築するとともに、ICT教育アドバイザーによる教職員への専門性の高い研修と支援を実施します。各学校園における特別支援教育の充



▲学校授業の様子

実としては、医療的ケアの必要な児童・生徒が安全・安心に学校生活を送ることができるよう、専門家による巡回指導や医療的ケアに伴う看護師の配置、必要な教材教具などの配備を行います。

## 6 行財政改革を推進し 希望の持てるまち

令和4年度を最終年度とする「池田市行財政改革推進プランIII」に基づき、具体的な行財政改革の実施プログラムに取り組みつつ、改革期間の目標として掲げる4項目とプランIIからの中期目標の総合的な達成に向けた仕上げの年として一層強力に推進を進めます。また、「第7次池田市総合計画」の策定に合わせて、次期の行財政改革に関するプランの策定にも取り組みます。

## 結び

昨年度、戦後最悪の落ち込みを経験した日本経済は、再び前に向かって動き出しています。単なる景気の回復にとどまらず、カーボンニュートラルの実現に向けた動き、デジタル化の急速な進展など、私たちの生活に大きな影響を与える変化がダイナミックに生じています。そして、生活に困窮されている方や、社会的に孤立状態にある方に対しては、コロナ禍により、さらに厳しい影響が及んでいます。格差の拡大や固定化につながらないよう、今後もしばらく細かい支援を継続し、「誰一人取り残さない」包摂的なまちを構築してまいります。

令和4年度は、池田のさらなる創生という大輪の花を咲かせるための種まきをしながら、目の前の課題解決に取り組み、市民生活を守ってまいります。厳しい時代を乗り越えた先には、明るい未来や希望が持てる世の中があると信じ、一步一步確実に各種施策を進めてまいります。そして、この度ギネス世界記録™に認定されたウォンパツトのように未永く愛され、注目される「共育のまち池田」をめざし、全力で取り組んでまいります。

令和4年2月28日

池田市長 瀧澤智子

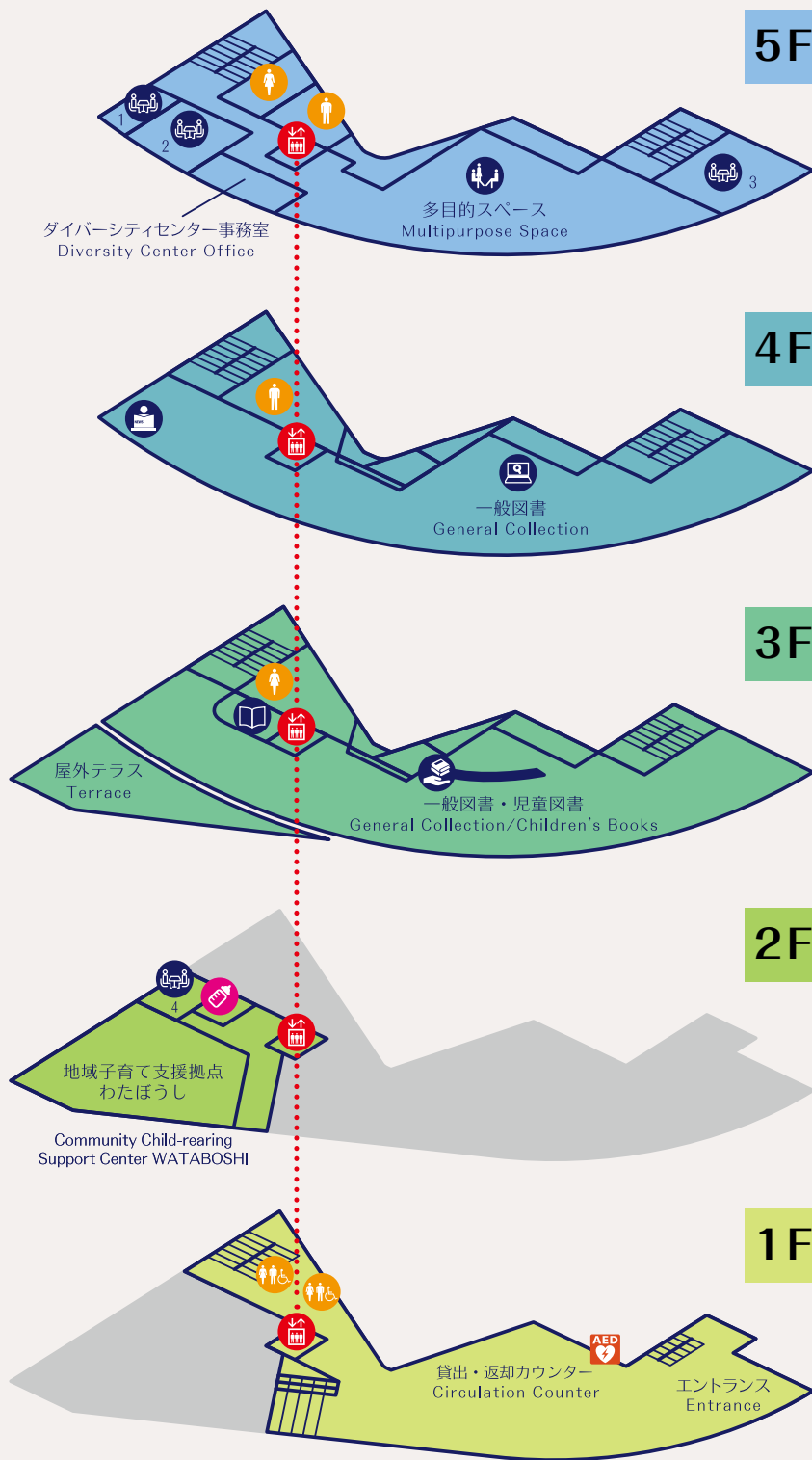
# Floor Guide



## 人が集う場所 ツナガリ オープン エ石橋が

4月1日(金)に石橋駅前会館跡地に「ツナガリエ石橋」がオープンします。  
本施設は、新設で男女共同参画・文化共生事業の拠点となるダイバーシティセンターと、石橋図書館、地域子育て支援拠点わたぼうしが入居します。また、市民が利用できる会議室や多目的スペースも備えており、多様な市民が集う場所となっています。

問人権・文化国際課 ☎754・62322



### ■ マークの説明

- |                                  |                               |  |
|----------------------------------|-------------------------------|--|
| エレベーター<br>Elevator               | 男性用トイレ<br>Men's Restroom      | 女性用トイレ<br>Women's Restroom             |
| バリアフリートイレ<br>Accessible Restroom | 授乳室<br>Nursing Room           |  |
| 会議室<br>Conference Room           | 多目的スペース<br>Multipurpose Space | PCコーナー<br>PC Corner                    |
| 新聞・雑誌コーナー<br>Newspaper/Magazine  | キッズコーナー<br>Kids Corner        | 予約本受取コーナー<br>Receipt of reserved books |

## 2F 地域子育て支援拠点 わたぼうし

☎761・6777



移転により新たに開設される「わたぼうし」。子どもの健やかな育ちを支援するため、親子の交流の場の提供や子育ての相談援助、講習会などを実施します。また、遊びを通して、子どもの成長を感じることができる空間づくりを意識し、つどいの広場を常設しています。

つどいの広場は予約制です。詳細は市ホームページをご覧ください。



## 3F 4F 石橋図書館

☎760・2383



3・4階は図書館として石橋プラザの機能を移転し、蔵書数は約14万3,000冊と3倍以上に増えました。また、館内は窓も大きく、開放的な空間での読書が可能になりました。



## 5F ダイバーシティセンター

☎768・8020



男女共生サロンと、国際交流センターを統合した施設です。女性や外国人のための相談窓口を設置し、さまざまなセミナーを実施します。また、地域の外国人と日本人が交流できるイベントも企画しますので、ぜひ参加してください。



### ■ アクセスマップ



### ツナガリエ石橋

〒563-0032 石橋1-23-6  
阪急石橋阪大前駅より徒歩4分。  
駐輪場あり(33台)

### ■ 開館時間

石橋図書館	月～土曜日：午前10時～午後8時 日曜日、祝・休日：午前10時～午後6時 (4月1日(金)～17日(日)は、午前10時～午後6時)
ダイバーシティセンター	午前9時～午後8時(窓口受付は午後5時まで)
地域子育て支援拠点 わたぼうし	月～金曜日：午前10時～午後4時

※休館日は毎月第1水曜日、年末年始。

### Opening Hours

•Library Monday～Saturday AM10:00～PM 8:00  
Sunday and holidays AM10:00～PM 6:00  
from April 1st to 17th AM10:00～PM 6:00

•Diversity Center Office AM 9:00～PM 8:00

•Community Child-rearing Support Center WATABOSHI  
Monday～Friday AM10:00～PM 4:00

**Closed Days** The first Wednesday & New Year's holidays